

柱となる活動	活動へ向けての努力事項 Do	到達目標	評価基準 Check	成果と課題 Do & Check	来年度への提言 Action
学校教育目標	校訓「みずから学び、みずから鍛え、みんなと生きる」を体現する生徒の育成				
重点努力事項	(1)アクティブ・ラーニングの視点に基づいた授業を実践することによって、基礎・基本の徹底と思考力・判断力・表現力の向上をバランスよく図り、自ら課題意識を持って主体的に学習に臨み、友と高め合うことのできる生徒を育成する。 (2)失敗を恐れず挑戦する気概、辛抱・我慢して困難に打ち勝つ精神力、怠惰に流されず自己コントロールできる力をすべての教育活動を通じて鍛え、強くたくましい心と体を備えた生徒を育成する。 (3)学級や部活動、また地域社会との関わりの中で人に喜んでもらうために自分には何が出来るかを考え行動することが、結果的に自己理解や自分を大切にすることにつながることを実感させ、夢や希望、やる気を持った生徒を育成する。				
分掌重点目標	他者を思いやる力・他者と互いを尊重しながら上手に関わっていく力を育てる 困難に立ち向かい、打ち克つ心を育てる				
みずから学ぶ活動	<p><b>◎生徒会活動・正副室長会・委員会活動・応援団・縦割り活動を利用したリーダー育成</b> ・より良い学校環境にするための課題を見つける力を育てる。</p> <p><b>◎リーダーを支えるフォロワーの育成</b> ・他者と協調し、思いやる気持ちを育てる。</p> <p><b>◎仲間作り活動、運動会種目、学級活動(クラスミーティング等)を利用した協調性や問題解決能力の育成</b> ・目標に向けあきらめず努力する気持ちを育てる。 ・失敗を恐れない姿勢を育てる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input type="checkbox"/> 生徒会・委員会(応援団)活動推進係  <input type="checkbox"/> リーダー正副室長育成係  <input type="checkbox"/> 学級活動活性化係  <input type="checkbox"/> 縦割り活動推進係                 </div>	・学校・学級が活性化される。 ・目標に対する課題設定を行うことができる。  ・リーダーを支えるフォロワーがクラスに半分以上いる。  ・各場面において、問題を自分のこととしてとらえる姿勢を持つことができる。	(生)私は、生徒会・委員会活動・縦割り活動によって学校が活性化したと感じている。(80%) (教)応援団活動は充実している。(85%) (教)生徒会活動、専門委員会活動は充実している。(80%) (生)私は、委員会や係の仕事などでがんばる友達の手伝いなどをして支えている。(80%)  (教)学級集団活動(学活、学級学年学校行事)で生徒は生き生きと活動している。(80%)		
みずから鍛える活動	<p><b>◎JRC活動でのボランティア精神の育成</b> ・校内、校外ボランティアを活用し他者や社会の役に立つ喜びを感じさせる。</p> <p><b>◎部活動の徹底</b> ・理想的な先輩・後輩関係をつくりあげ、健全な心身をめざす。</p> <p><b>◎縦割り活動を利用したつながりの育成</b> ・異学年との交流の中で、活躍の場をつくり、自己肯定感を高める。 ・4月の出会いの場面を活用する。(ふれあいタイムで自己紹介など) ・縦割り内で小集団を組ませる。(それぞれの担当する後輩を決めるなど)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input type="checkbox"/> 縦割り活動推進係  <input type="checkbox"/> JRC活動推進係  <input type="checkbox"/> 部活動・部長会・中体連調整係                 </div>	・ボランティア活動に自主的に参加できる。  ・先輩・後輩関係がしっかりしている。 ・部活動開始時間を終学活10分以内に行うことができる。  ・活動の場において、異学年との交流を積極的に行うことができる。	(生)私は、地域行事や校内ボランティアに参加している。(70%) (教)JRC活動は充実している。(75%)  (生)私は、勉強や部活のしんどい場面でも、友達と協力しながら諦めずに頑張っている。(80%) (教)部活動を通して、生徒の心技体を鍛えようと努めた。(85%)  (生)私は、生徒会・委員会活動・縦割り活動によって学校が活性化したと感じている。(80%) (教)縦割り活動は仲間づくりに有効である。(80%)		
みんなと生きる活動	<p><b>◎Q-Uによる検証と実践</b> ・結果をしっかりと検証し、確実に学年・学級経営につなげていく。 ・Q-Uの検証結果をもとに、他学級の取り組みなどを参考に学年の連携につなげる Q-U結果を担当だけが抱えるのではなく、学年にある強みや他学級の方法等を活用し学年で対策を練って実践していく。</p> <p><b>◎学校生活の様々な場面における縦割りの活用</b> ・行事以外の日常生活の中で意識的に協働出来る場面の設定。 ・リーダー以外にも、個による関わりを仕掛け自ら関わることができるようになる。 ・縦割り内で小集団を組ませる。(それぞれの担当する後輩を決めるなど)</p> <p><b>◎日々のソーシャルスキルトレーニング</b> ・自然な話しができる ・折り合いをつける話し合いができる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input type="checkbox"/> 縦割り活動推進係  <input type="checkbox"/> 学級活動活性化係  <input type="checkbox"/> Q-Uによる検証係                 </div>	・全教職員がQ-U結果を共通認識できる。  ・活動の場において、異学年との交流を積極的に行うことができる。  ・その場に適切なあいさつや反応をすることができる。	(教)Q-Uの研究方法は適切であった。(75%) (教)Q-Uを活用した学級経営に努めている。(75%)  (生)私は、生徒会・委員会活動・縦割り活動によって学校が活性化したと感じている。(80%)  (生)私は、地域の人に会ったらあいさつをしている。(80%)		